

高校生の「笑い学」研究発表を募集します！

2026年度の日本笑い学会第33回大会(2026年9月26・27日 会場:龍谷大学大宮キャンパス)では高校生による「笑い」研究発表を募集します。学会初の試みです。高校現場では探究活動が盛んに行われていますが、「笑い」をテーマに探究活動をされている場合、その研究成果を日本笑い学会会員のみならず、多くの方々に発表する機会となります。また高校生ならびに引率教員は日本笑い学会第33回大会に無料で参加でき、すべての発表を聴講できます。高校生の皆さんの参加をお待ちしています。

形式 ポスター発表 2026年9月26日(土)・27日(日)の2日間終日掲示。
コアタイム(昼休み頃)を設けて発表。

発表校の選考方法等

〔発表申込締切〕 2026年8月10日(月)(予定)

〔採択通知〕 2026年8月下旬(予定)

〔ポスター発表(掲示期間)〕 2026年9月26日(土)10時30分～27日(日)15時30分(予定)

〔コアタイム(発表時間)〕 2026年9月26日(土)11時45分～13時(予定)

27日(日)11時30分～13時15分(予定)

〔交流会(発表者間)〕 2026年9月27日(日)13時15分～15時30分(予定)

〔会場〕 龍谷大学大宮キャンパス 東翼1階受付

*** 発表を希望される方は、次の内容を熟読の上、お申込み下さい。**

〔対象者〕

- ・高校生(個人またはグループ)
- ・所属する高校の教員(担当教員、教頭、校長など)が申し込んでください(高校生の課外活動として学校でサポートをお願いいたします)。
- ・より多くの高校に参加機会を提供するため、1校あたり3題を上限とします。
- ・グループ発表(連名)は可能です。ただし、グループに高校生以外を含めることはできません。
- ・1人の生徒が筆頭著者として発表できるのは1件のみです。連名発表者としての発表エントリーに関しては、複数件数でも差し支えありません。
- ・複数の学校の生徒によるグループの場合は、代表高校の教員が申し込んでください。
- ・発表内容はオリジナルなものに限ります。他の学会や報告会等で過去に発表したものと同一のタイトル、同一の内容の発表は認めません(二重投稿の禁止)。その他、研究倫理に反することが発覚した場合、発表を取り消すことがあります。

〔申込に必要な情報〕

- 1) 発表タイトル
- 2) 発表者の氏名(ふりがな)・学校名・学年
- 3) 発表要旨(400字以内。研究の目的、対象、データ、方法、結果、考察等を簡潔に記した内容)

- 4) 申込者(教員)の連絡先(学校名、職名、メールアドレス、学校の住所)
- * 発表者(学校名)、発表タイトルは日本笑い学会のホームページで公開されます。
 - * 採択後のキャンセルはやむを得ない理由を除きご遠慮ください。

〔申込方法〕

申込フォーム <https://forms.gle/LYrsUTQSwMhjrGKB8>

〔ポスターについて〕

- ・研究発表ポスター(幅 90cm×高さ 180cm 以内)を作成し、指定された場所に掲出してください。
- ・高校生による研究成果(研究の目的、対象、データ、方法、結果、考察等)をわかりやすく示してください。資料引用の場合は出典を示すなどの研究のルールを守ってください。
- ・内容に即した適切なタイトルをつけてください。
- ・ポスターの掲出は 9 月 26 日(土)10 時 30 分から可能となる予定です。
- ・ポスターセッションのコアタイムには必ず参加して下さい。交流会の参加は義務ではありませんが、同じ関心領域を持つ同世代が交流できる機会ですので、できるだけ参加されることをお勧めします。
- ・ポスターは当日各校(各自)で貼って、回収することが原則になります。事前の郵送は受け付けません。1 日だけの参加の場合はその日のうちに回収してください。
- ・ポスター送付だけの参加は認めません。

〔交流会について〕

- ・学会当日に発表者同士の交流会を開催します。交流会の参加は義務ではありません。詳細は後日発表者に通知します。

〔参加費・参加登録について〕

- ・発表者および申込教員は龍谷大学での大会(一般の口頭発表、ポスター発表、シンポジウム等)に無料で参加できます。生徒のみの参加でも構いません。教員の引率については学校のほうでご判断下さい。ただし、その件で生じる責任について学会は一切負いません。

〔個人情報の取り扱いについて〕

- ・ポスター発表をする高校生の氏名と学校名は、発表題目とともに日本笑い学会のウェブサイトに掲載されます。
- ・その他の連絡は申込教員を經由します。

以上